



平成20年3月期 中間決算短信

平成19年10月24日

上場会社名 日本電気硝子株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 5214 URL <http://www.neg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 井筒 雄三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 阿閉 正美 TEL (077) 537-1700
 半期報告書提出予定日 平成19年12月20日 配当支払開始予定日 平成19年11月30日

(百万円未満切捨て)

1. 19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	171,470	3.3	43,685	1.7	42,488	4.0	21,181	0.7
18年9月中間期	165,984	14.6	42,967	55.4	40,850	67.7	21,325	223.2
19年3月期	336,410	-	84,585	-	81,425	-	40,358	-

	1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年9月中間期	44.29	-
18年9月中間期	66.87	-
19年3月期	126.55	-

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 - 百万円 18年9月中間期 - 百万円 19年3月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	542,689	298,430	54.2	614.98
18年9月中間期	500,133	253,998	49.9	782.17
19年3月期	519,707	276,555	52.3	852.83

(参考) 自己資本 19年9月中間期 294,106 百万円 18年9月中間期 249,441 百万円 19年3月期 271,950 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月中間期	34,977	39,270	3,721	79,580
18年9月中間期	36,935	40,485	3,869	73,915
19年3月期	107,784	95,959	9,432	85,391

2. 配当の状況

	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
(基準日)	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	5.00	6.00	11.00
20年3月期	4.00		8.00
20年3月期(予想)		4.00	

(注) 当社は平成19年3月5日開催の取締役会決議により、平成19年4月1日付をもって普通株式1株を1.5株に分割しました。株式の分割前の基準により換算した場合、平成20年3月期の1株当たり年間配当予想額は12円(中間6円、期末6円)と、平成19年3月期に比べ実質的に1円の増配となります。

3. 20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	7.0	80,000	5.4	75,000	7.9	43,000	6.5	89.91

平成19年4月26日に公表しました通期の業績予想の変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項に記載されるもの)
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無
 (注)詳細は、14ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。
- (3) 発行済株式数(普通株式)
 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 19年9月中間期 479,316,234株 18年9月中間期 319,544,156株 19年3月期 319,544,156株
 期末自己株式数
 19年9月中間期 1,076,541株 18年9月中間期 633,064株 19年3月期 663,952株
 (注)1株当たり中間(当期)純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、17ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

平成19年3月5日開催の取締役会決議に基づき、平成19年4月1日付をもって普通株式1株を1.5株に分割したため、発行済株式の総数は159,772,078株増加し、479,316,234株となりました。当該株式の分割が平成19年3月期期首に行われたと仮定した場合の前年中間期及び前期の連結業績における1株当たり情報については17ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 19年9月中間期の個別業績(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1)個別経営成績 (％表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	147,289	10.8	42,626	7.8	44,196	10.4	25,882	5.7
18年9月中間期	132,876	16.2	39,536	56.4	40,049	52.0	24,497	150.4
19年3月期	267,398	-	74,979	-	76,270	-	41,950	-

	1株当たり中間 (当期)純利益
	円 銭
19年9月中間期	54.12
18年9月中間期	76.81
19年3月期	131.54

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	475,019	243,142	51.2	508.41
18年9月中間期	440,637	203,245	46.1	637.31
19年3月期	452,884	219,891	48.6	689.57

(参考)自己資本 19年9月中間期 243,142百万円 18年9月中間期 203,245百万円 19年3月期 219,891百万円

本資料に記載されている業績予想は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、世界の市場における経済情勢及び貿易規制などの各種規制、主要市場における製品需給の急激な変動、資本市場での相場的大幅な変動、ドル、ユーロなど対円為替相場や金利の大幅な変動などの金融情勢、急激な技術変化などが含まれますが、これ以外にもさまざまな要素があります。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当期の概況

世界経済は、米国で住宅市場の調整による景気減速への懸念が広がりましたが、アジアで景気が拡大し、欧州も堅調な状況が続いたことから、全体として概ね良好な環境下で推移しました。

このような中、日本経済は、原油や素材価格が高騰し、個人消費も力強さに欠ける状況にあって、期後半には米国のサブプライムローン問題を発端にして急速に円高が進みましたが、堅調な輸出を背景に輸出関連企業などで収益改善が見られ、設備投資も底堅く推移するなど、全般的には回復基調が持続しました。

当社グループのコア事業であるディスプレイ用ガラス分野では、薄型テレビ市場の成長を背景として薄型パネルディスプレイ(FPD)用ガラスの需要が拡大しました。一方、ブラウン管(CRT)用ガラスは厳しい事業環境が続きました。

当中間期の連結業績

(単位:百万円)

	前年中間期 (18年4月～18年9月)	当中間期 (19年4月～19年9月)	増減(%)
売上高	165,984	171,470	3.3
営業利益	42,967	43,685	1.7
経常利益	40,850	42,488	4.0
中間純利益	21,325	21,181	0.7

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(売上高)

FPD用ガラスなどの販売拡大により情報・通信関連部門の売上が増加し、ガラスファイバの販売増加に支えられその他部門の売上也前年同期を上回りました。

(損益面)

製品価格の下落をはじめ原燃料価格の上昇、減価償却費ほかの費用増加、CRT用ガラスの収益悪化などが圧迫要因となりましたが、FPD用ガラスの販売増や主要設備の生産性改善などが寄与し、営業利益、経常利益ともに前年同期を上回りました。

特別損益～主として、清算中の英国旧子会社に係る投資有価証券清算益、CRT用ガラス生産設備およびインドネシア子会社解散に係る減損損失などが発生しました。

この結果、中間純利益は前年同期並みに止まりました。

<部門別の状況>

セグメント	部門	区分	前年中間期 (18年4月～18年9月)		当中間期 (19年4月～19年9月)		増減	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
ガラス事業	情報通信関連部門	ディスプレイ用ガラス	百万円 126,957	% 76.5	百万円 131,447	% 76.7	百万円 4,490	% 3.5
		電子部品用ガラス	7,377	4.5	8,081	4.7	704	9.5
		計	134,335	81.0	139,528	81.4	5,193	3.9
	その他部門	ガラスファイバ	12,313	7.4	13,971	8.1	1,658	13.5
		建築・耐熱・照明薬事用その他	18,599	11.2	17,306	10.1	1,293	7.0
		計	30,913	18.6	31,277	18.2	364	1.2
ガラス事業計		165,248	99.6	170,805	99.6	5,557	3.4	
その他		735	0.4	665	0.4	70	9.5	
合計		165,984	100.0	171,470	100.0	5,486	3.3	

(注)1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

2.上記の金額はセグメント間取引の相殺消去後の数値です。

情報・通信関連部門

(ディスプレイ用ガラス)

- ・ F P D用ガラス～薄型テレビ市場の拡大が続く中、P D P用基板ガラスや液晶バックライト用ガラスが価格下落などの影響を受けましたが、液晶用基板ガラスが牽引役となり販売を伸ばしました。
- ・ C R T用ガラス～厳しい市況と当社の事業縮小が相まって販売は引き続き減少しました。このような中、マレーシア、中国両子会社の同ガラス生産設備について減損損失を計上したほか、本年7月にマレーシア子会社の生産設備1基を休止し、また9月にインドネシア子会社の解散を決定しました。

(電子部品用ガラス)

デジタルカメラや携帯電話向けにイメージセンサ用ガラスが好調な販売を続けたことなどから、前年同期を上回りました。

その他部門

(ガラスファイバ)

自動車部品向け高機能樹脂強化用途の需要拡大を背景に販売は前年同期を上回りました。なお、このような状況に対応してマレーシア子会社内にガラスファイバ生産設備を増設し本年7月より稼働させました。

(建築・耐熱・照明薬事用その他)

建築基準法改正に伴う工事認可遅れの影響などから建築用ガラスの販売が減少したほか、全般的に販売が伸び悩み前年同期を下回りました。

当期の見通し

(単位：百万円)

	前期 (18年4月～19年3月)	当期 (19年4月～20年3月)	増減(%)
売上高	336,410	360,000	7.0
営業利益	84,585	80,000	5.4
経常利益	81,425	75,000	7.9
中間純利益	40,358	43,000	6.5

米国経済や原燃料価格、為替相場の動向など不安定要素も多く、全般的な経済環境は楽観を許さない状況にあります。

当社グループの事業分野では、主力のF P D用ガラスは今後も市場の拡大基調が続くものと見込まれますが、事業環境の変化は激しく、需要や価格の動向など先行き不透明な材料が重なっています。また電子部品用ガラスやガラスファイバ、耐熱ガラスは概ね堅調に推移するものと見込まれる一方で、C R T用ガラスは市場の縮小が続くものと予想されます。

損益面では、製品価格の動向をはじめ、新設備の立上げや生産性改善の進捗の行方、設備拡充などに伴う諸費用の増加、原燃料価格のさらなる上昇などが懸念されます。

以上を踏まえ、平成20年3月期につきましては、上記のとおり期初の業績予想を据え置きます。

(2) 財政状態に関する分析

当中間期の連結財務状態の概況

(単位:百万円)

	前期 (19年3月31日現在)	当中間期 (19年9月30日現在)	増減
総資産	519,707	542,689	22,982
負債	243,151	244,259	1,108
純資産	276,555	298,430	21,875

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(総資産)

主にFPD用ガラスやガラスファイバの生産設備拡充に伴う有形固定資産の増加などによるものです。

(負債)

主に生産設備に関わる未払金の増加や特別修繕引当金の増加、借入金の減少などによるものです。

(純資産)

主に利益剰余金の増加によるものです。

当中間期の連結キャッシュ・フローの概況

(単位:百万円)

	前年中間期 (18年4月~18年9月)	当中間期 (19年4月~19年9月)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,935	34,977	1,958
投資活動によるキャッシュ・フロー	40,485	39,270	1,215
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,869	3,721	148
現金及び現金同等物期末残高	73,915	79,580	5,665

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

主に税金等調整前中間純利益は増加しましたが、減損損失の減少、仕入債務の減少などにより前年同期より減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主にFPD用ガラスおよびガラスファイバの生産拡充を中心とする固定資産取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に長期借入金の借り入れ、短期借入金の減少の結果、前年同期並みとなりました。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成 1 6 年 3 月期	平成 1 7 年 3 月期	平成 1 8 年 3 月期	平成 1 9 年 3 月期	平成 1 9 年 9 月中間期
自己資本比率 (%)	40.5	43.9	47.5	52.3	54.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	75.3	99.5	192.3	190.1	163.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	3.1	2.2	1.7	1.1	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	20.1	33.5	38.1	82.3	57.0

自己資本比率： 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率： 株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率： 有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ： 営業キャッシュ・フロー / 利払い

- (注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。
 2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
 3. キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を使用しています。また、有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち社債と長短借入金を対象としています。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

(基本方針)

企業体質の強化と将来の事業展開に備えるための内部留保に努めるとともに、株主の皆さまに対し業績の変動に大きく影響されることなく長期的に安定した利益還元を続けることを基本とし、財務状況等も勘案しながら配当金額を決定しています。

内部留保資金は、将来を見据えた研究開発、FPD用ガラスを中心とした今後の事業拡充等に備えるものとし、企業価値の向上を通じて株主の皆さまのご期待にお応えしてまいりたいと存じます。

(当期の配当)

中間配当につきましては期初予想のとおり 1 株につき 4 円とさせていただきます。また、期末配当につきましては同じく 1 株につき 4 円を見込んでおります。

当社は平成 19 年 4 月 1 日付をもって普通株式 1 株を 1.5 株に分割しており、株式の分割前の基準により換算した場合、当期の 1 株当たり年間配当予想額(8 円)は、前期に比べ実質的に 1 円の増配となります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成 19 年 6 月 29 日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しています。

なお、連結子会社である P.T. ニッポン・エレクトリック・ガラス・インドネシアについては、平成 19 年 9 月 21 日開催の当社取締役会において解散することを決議しました。

3. 経営方針

平成 19 年 3 月期決算短信(平成 19 年 4 月 26 日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しています。

当該決算短信は次の URL からご覧いただくことができます。

(当社ホームページ) <http://www.neg.co.jp/>

(東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前年中間期末 (18年9月30日現在)		当中間期末 (19年9月30日現在)		(参考)前期末 (19年3月31日現在)		増 減 (対前期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
1. 現金及び預金	73,915		79,580		85,391		5,811	
2. 受取手形及び売掛金	79,404		79,878		72,890		6,988	
3. たな卸資産	38,526		40,135		39,773		362	
4. その他	12,557		14,270		11,291		2,979	
5. 貸倒引当金	516		720		626		94	
流動資産合計	203,888	40.8	213,145	39.3	208,719	40.2	4,426	2.1
固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	37,147		39,279		39,440		161	
(2) 機械装置及び運搬具	176,533		196,445		194,600		1,845	
(3) 建設仮勘定	26,413		46,177		21,839		24,338	
(4) その他	18,835		17,787		18,803		1,016	
小 計	258,930	51.8	299,690	55.2	274,683	52.8	25,007	9.1
2. 無形固定資産	1,060	0.2	820	0.2	888	0.2	68	7.7
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	23,339		20,531		24,082		3,551	
(2) その他	13,105		8,698		11,731		3,033	
(3) 貸倒引当金	190		197		190		7	
(4) 投資損失引当金	-		-		205		205	
小 計	36,254	7.2	29,032	5.3	35,417	6.8	6,385	18.0
固定資産合計	296,244	59.2	329,543	60.7	310,988	59.8	18,555	6.0
資産合計	500,133	100.0	542,689	100.0	519,707	100.0	22,982	4.4

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前年中間期末 (18年9月30日現在)		当中間期末 (19年9月30日現在)		(参考)前期末 (19年3月31日現在)		増 減 (対前期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減比
(負債の部)		%		%		%		%
流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	45,190		46,520		47,302		782	
2. 短期借入金	73,744		70,528		72,315		1,787	
3. 社債(1年以内償還予定)	-		20,000		20,000		0	
4. 未払金	47,707		33,164		30,748		2,416	
5. その他の引当金	50		355		629		274	
6. その他	12,852		27,251		27,311		60	
流動負債合計	179,543	35.9	197,820	36.4	198,308	38.2	488	0.2
固定負債								
1. 社債	40,000		20,000		20,000		0	
2. 長期借入金	6,378		4,420		3,980		440	
3. 特別修繕引当金	12,958		18,062		14,869		3,193	
4. その他の引当金	2,647		1,687		1,652		35	
5. その他	4,606		2,268		4,339		2,071	
固定負債合計	66,591	13.3	46,439	8.6	44,842	8.6	1,597	3.6
負債合計	246,134	49.2	244,259	45.0	243,151	46.8	1,108	0.5
(純資産の部)								
株主資本								
1. 資本金	18,385		18,385		18,385		0	
2. 資本剰余金	20,125		20,138		20,129		9	
3. 利益剰余金	208,523		245,229		225,961		19,268	
4. 自己株式	717		981		805		176	
株主資本合計	246,316	49.3	282,772	52.1	263,671	50.7	19,101	7.2
評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	6,099		6,419		6,969		550	
2. 為替換算調整勘定	2,974		4,914		1,309		3,605	
評価・換算差額等合計	3,124	0.6	11,333	2.1	8,279	1.6	3,054	36.9
少数株主持分	4,556	0.9	4,323	0.8	4,605	0.9	282	6.1
純資産合計	253,998	50.8	298,430	55.0	276,555	53.2	21,875	7.9
負債及び純資産合計	500,133	100.0	542,689	100.0	519,707	100.0	22,982	4.4

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(2) 中間連結損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前年中間期 (18年4月～18年9月)		当中間期 (19年4月～19年9月)		増 減		(参考)前期 (18年4月～19年3月)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売上高	165,984	100.0	171,470	100.0	5,486	3.3	336,410	100.0
売上原価	110,457	66.5	115,526	67.4	5,069	4.6	225,213	67.0
売上総利益	55,527	33.5	55,944	32.6	417	0.8	111,196	33.0
販売費及び一般管理費	12,560	7.6	12,258	7.1	302	2.4	26,611	7.9
営業利益	42,967	25.9	43,685	25.5	718	1.7	84,585	25.1
営業外収益								
1. 受取利息	365		221		144		652	
2. 為替差益	193		522		329		323	
3. その他	784		803		19		2,067	
営業外収益合計	1,342	0.8	1,548	0.9	206	15.4	3,043	0.9
営業外費用								
1. 支払利息	710		652		58		1,390	
2. たな卸資産評価損	523		419		104		744	
3. 固定資産除却損	855		599		256		1,191	
4. その他	1,371		1,075		296		2,876	
営業外費用合計	3,460	2.1	2,745	1.6	715	20.7	6,202	1.8
経常利益	40,850	24.6	42,488	24.8	1,638	4.0	81,425	24.2
特別利益								
1. 前期損益修正益	705		-		705		708	
2. 投資有価証券売却益	315		368		53		316	
3. 投資有価証券清算益	-		2,065		2,065		-	
4. その他	-		-		-		10	
特別利益合計	1,020	0.6	2,433	1.4	1,413	138.5	1,035	0.3
特別損失								
1. 固定資産除却損	411		1,061		650		999	
2. 減損損失	11,613		4,230		7,383		15,088	
3. その他	899		222		677		2,998	
特別損失合計	12,924	7.8	5,514	3.2	7,410	57.3	19,086	5.7
税金等調整前中間(当期)純利益	28,946	17.4	39,406	23.0	10,460	36.1	63,375	18.8
法人税、住民税及び事業税	2,025	1.2	16,438	9.6	14,413	711.8	17,596	5.2
過年度法人税等	1,443	0.9	-		1,443	100.0	1,443	0.4
法人税等調整額	7,102	4.3	2,334	1.3	4,768	67.1	7,135	2.1
少数株主損失()	64	0.0	548	0.3	484	756.3	271	0.1
中間(当期)純利益	21,325	12.8	21,181	12.4	144	0.7	40,358	12.0

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前年中間期(18年4月~18年9月)

(単位 百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
18年3月31日残高	18,385	20,123	185,672	647	223,535
当中間期中の変動額					
剰余金の配当	-	-	1,594	-	1,594
取締役賞与	-	-	132	-	132
中間純利益	-	-	21,325	-	21,325
自己株式の取得	-	-	-	71	71
自己株式の処分	-	1	-	1	2
中国会計基準による減少額	-	-	0	-	0
連結範囲の変更による増加額	-	-	3,251	-	3,251
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	-	-	-	-	-
当中間期中の変動額計	-	1	22,850	70	22,781
18年9月30日残高	18,385	20,125	208,523	717	246,316

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
18年3月31日残高	7,098	371	7,469	4,359	235,364
当中間期中の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	1,594
取締役賞与	-	-	-	-	132
中間純利益	-	-	-	-	21,325
自己株式の取得	-	-	-	-	71
自己株式の処分	-	-	-	-	2
中国会計基準による減少額	-	-	-	-	0
連結範囲の変更による増加額	-	-	-	-	3,251
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	999	3,345	4,344	196	4,147
当中間期中の変動額計	999	3,345	4,344	196	18,633
18年9月30日残高	6,099	2,974	3,124	4,556	253,998

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

当中間期(19年4月~19年9月)

(単位 百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
19年3月31日残高	18,385	20,129	225,961	805	263,671
当中間期中の変動額					
剰余金の配当	-	-	1,913	-	1,913
中間純利益	-	-	21,181	-	21,181
自己株式の取得	-	-	-	184	184
自己株式の処分	-	9	-	8	17
中国会計基準による減少額	-	-	0	-	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	-	-	-	-	-
当中間期中の変動額計	-	9	19,268	176	19,101
19年9月30日残高	18,385	20,138	245,229	981	282,772

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
19年3月31日残高	6,969	1,309	8,279	4,605	276,555
当中間期中の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	1,913
中間純利益	-	-	-	-	21,181
自己株式の取得	-	-	-	-	184
自己株式の処分	-	-	-	-	17
中国会計基準による減少額	-	-	-	-	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	550	3,605	3,054	281	2,772
当中間期中の変動額計	550	3,605	3,054	281	21,874
19年9月30日残高	6,419	4,914	11,333	4,323	298,430

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(参考) 前期(18年4月~19年3月)

(単位 百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
18年3月31日残高	18,385	20,123	185,672	647	223,535
当期中の変動額					
剰余金の配当	-	-	3,189	-	3,189
取締役賞与	-	-	132	-	132
当期純利益	-	-	40,358	-	40,358
自己株式の取得	-	-	-	162	162
自己株式の処分	-	6	-	4	10
中国会計基準による減少額	-	-	0	-	0
連結範囲の変更による増加額	-	-	3,251	-	3,251
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-
当期中の変動額計	-	6	40,288	158	40,136
19年3月31日残高	18,385	20,129	225,961	805	263,671

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
18年3月31日残高	7,098	371	7,469	4,359	235,364
当期中の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	3,189
取締役賞与	-	-	-	-	132
当期純利益	-	-	-	-	40,358
自己株式の取得	-	-	-	-	162
自己株式の処分	-	-	-	-	10
中国会計基準による減少額	-	-	-	-	0
連結範囲の変更による増加額	-	-	-	-	3,251
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	128	938	810	245	1,055
当期中の変動額計	128	938	810	245	41,191
19年3月31日残高	6,969	1,309	8,279	4,605	276,555

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	前年中間期	当中間期	増 減	(参考) 前期
		(18年4月～18年9月)	(19年4月～19年9月)		(18年4月～19年3月)
. 営業活動によるキャッシュ・フロー					
1. 税金等調整前中間(当期)純利益		28,946	39,406	10,460	63,375
2. 減価償却費		15,341	17,169	1,828	38,041
3. 固定資産除却損		874	1,098	224	1,086
4. 減損損失		11,613	4,230	7,383	15,088
5. 投資有価証券清算益		-	2,065	2,065	-
6. 特別修繕引当金の増加額		1,672	3,192	1,520	3,583
7. 受取利息及び受取配当金		447	329	118	1,602
8. 支払利息		710	652	58	1,390
9. 売上債権の増加額		9,358	5,573	3,785	1,145
10. たな卸資産の減少額		2,409	196	2,213	1,915
11. 仕入債務の増加額又は減少額()		7,055	2,530	9,585	7,419
12. その他		6,210	4,155	2,055	4,429
小 計		52,606	51,292	1,314	124,723
13. 利息及び配当金の受取額		454	324	130	1,594
14. 利息の支払額		648	613	35	1,309
15. 法人税等の支払額		15,476	16,025	549	17,224
営業活動によるキャッシュ・フロー		36,935	34,977	1,958	107,784
. 投資活動によるキャッシュ・フロー					
1. 有価証券の取得による支出		857	1,094	237	964
2. 有価証券の売却による収入		599	500	99	601
3. 固定資産の取得による支出		44,608	42,677	1,931	100,430
4. 固定資産の売却による収入		4,410	0	4,410	4,576
5. 投資有価証券清算による収入		-	3,870	3,870	-
6. 関係会社の減資による収入		-	193	193	347
7. その他		28	63	35	89
投資活動によるキャッシュ・フロー		40,485	39,270	1,215	95,959
. 財務活動によるキャッシュ・フロー					
1. 短期借入金の純増加額又は減少額()		1,720	852	2,572	1,683
2. 長期借入金による収入		-	1,742	1,742	-
3. 長期借入金の返済による支出		4,053	2,397	1,656	8,203
4. 少数株主からの出資払込による収入		127	193	66	451
5. 配当金の支払額		1,593	1,912	319	3,188
6. その他		69	494	425	174
財務活動によるキャッシュ・フロー		3,869	3,721	148	9,432
. 現金及び現金同等物に係る換算差額					
		788	2,203	1,415	2,452
. 現金及び現金同等物の減少額()又は増加額					
		6,630	5,811	819	4,844
. 現金及び現金同等物の期首残高					
		86,321	85,391	930	86,321
. 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額					
		5,774	-	5,774	5,774
. 現金及び現金同等物の期末残高					
		73,915	79,580	5,665	85,391

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

	前年中間期 (18年4月~18年9月)	当中間期 (19年4月~19年9月)	前期 (18年4月~19年3月)
会計処理基準 に関する事項	<p>重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産.....定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く。)については定額法を採用しています。 従来定額法を採用していた会社の連結除外に伴い、在外連結子会社は主として定率法を採用しています。 なお、主な耐用年数は次のとおりです。 機械装置及び運搬具 9~14年</p>	<p>重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産.....定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く。)については定額法を採用しています。 在外連結子会社は主として定率法を採用しています。 なお、主な耐用年数は次のとおりです。 機械装置及び運搬具 9~13年</p> <p>(会計処理基準の変更) 当社及び国内連結子会社は、平成19年度の法人税法改正に伴い、当中間期より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。 この変更により、従来と同様の方法によった場合と比較して、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益がそれぞれ199百万円減少しています。</p> <p>(追加情報) 当社及び国内連結子会社は、平成19年度の法人税法改正に伴い、当中間期より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産について、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間で均等償却し、減価償却費に含めて計上しています。 この変更により、従来と同様の方法によった場合と比較して、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益がそれぞれ251百万円減少しています。</p>	<p>重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産.....定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く。)については定額法を採用しています。 従来定額法を採用していた会社の連結除外に伴い、在外連結子会社は主として定率法を採用しています。 なお、主な耐用年数は次のとおりです。 機械装置及び運搬具 9~13年</p> <p>(追加情報) 情報・通信関連部門における製造設備の一部について、耐用年数の見直しを行い、当期から耐用年数を短縮しました。これは当社製品を使用した最終製品の市場での競争が激化し、当社の製造設備について経済的耐用年数が実質的に短くなっていると認められたことによるものです。また、同製造設備について、過年度分の臨時償却を行いました。これらの変更により、従来と同様の方法によった場合と比較して、減価償却費が4,004百万円増加し、営業利益及び経常利益は1,838百万円、税金等調整前当期純利益は3,622百万円それぞれ減少しています。</p>

なお、上記以外は、最近の半期報告書(平成18年12月21日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しています。

(6) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

当社グループの事業は、「ガラス事業」と「その他」に区分できますが、前年中間期(18年4月~18年9月)、当中間期(19年4月~19年9月)及び前期(18年4月~19年3月)ともに全セグメントの売上高の合計額及び営業利益の金額の合計額に占める「ガラス事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

所在地別セグメント情報

前年中間期(18年4月~18年9月)

	日本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	88,577	75,555	1,851	165,984	-	165,984
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	47,266	4,827	96	52,191	(52,191)	-
計	135,844	80,383	1,948	218,176	(52,191)	165,984
営業費用	94,724	79,664	1,903	176,292	(53,275)	123,017
営業利益	41,120	718	44	41,883	1,084	42,967

当中間期(19年4月~19年9月)

	日本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	78,039	91,941	1,489	171,470	-	171,470
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	72,164	7,381	28	79,574	(79,574)	-
計	150,204	99,323	1,517	251,045	(79,574)	171,470
営業費用	105,642	99,374	1,433	206,450	(78,665)	127,784
営業利益又は営業損失()	44,562	50	84	44,595	(909)	43,685

(参考) 前期(18年4月~19年3月)

	日本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	174,278	158,768	3,363	336,410	-	336,410
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	99,397	11,896	187	111,482	(111,482)	-
計	273,676	170,664	3,551	447,892	(111,482)	336,410
営業費用	194,901	167,561	3,530	365,993	(114,168)	251,825
営業利益	78,775	3,103	20	81,899	2,686	84,585

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1) ア ジ ア.....マレーシア、中国、韓国、台湾
 (2) その他の地域.....米国
 4. 追加情報等
 (前期) 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の「会計処理基準に関する事項(追加情報)」に記載のとおり、情報・通信関連部門における製造設備の一部について耐用年数を短縮しました。この変更により、従来と同様の方法によった場合と比較して、「日本」のセグメントにおいて減価償却費が4,004百万円増加し、営業費用が1,838百万円増加し、営業利益が同額減少しています。
 (当中間期) 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の「会計処理基準に関する事項(会計処理基準の変更及び追加情報)」に記載のとおり、有形固定資産の減価償却の方法について変更しています。これらの変更により、従来と同様の方法によった場合と比較して、「日本」のセグメントにおいて営業費用が451百万円増加し、営業利益が同額減少しています。

海外売上高

前年中間期(18年4月~18年9月)

	ア ジ ア	その他の地域	計
	百万円	百万円	百万円
海外売上高	90,218	10,827	101,045
連結売上高			百万円 165,984
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 54.4	% 6.5	% 60.9

当中間期(19年4月~19年9月)

	ア ジ ア	その他の地域	計
	百万円	百万円	百万円
海外売上高	105,703	9,421	115,124
連結売上高			百万円 171,470
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 61.6	% 5.5	% 67.1

(参考)前期(18年4月~19年3月)

	ア ジ ア	その他の地域	計
	百万円	百万円	百万円
海外売上高	187,211	20,901	208,113
連結売上高			百万円 336,410
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 55.7	% 6.2	% 61.9

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) ア ジ ア.....マレーシア、中国、韓国、台湾
 (2) その他の地域.....米国
 4. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

(1株当たり情報)

	前年中間期 (18年4月～18年9月)	当中間期 (19年4月～19年9月)	前期 (18年4月～19年3月)
	円 銭	円 銭	円 銭
1株当たり純資産額	782.17	614.98	852.83
1株当たり中間(当期)純利益金額	66.87	44.29	126.55

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額は潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前年中間期 (18年4月～18年9月)	当中間期 (19年4月～19年9月)	前期 (18年4月～19年3月)
中間(当期)純利益(百万円)	21,325	21,181	40,358
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-	0
普通株式に係る中間(当期)純利益 (百万円)	21,325	21,181	40,358
普通株式の期中平均株式数(株)	318,927,259	478,268,479	318,911,508

3. 平成19年4月1日付をもって普通株式1株を1.5株に分割したため、発行済株式の総数は159,772,078株増加し、479,316,234株となりました。当該株式の分割が平成19年3月期期首に行われたと仮定した場合の前年中間期及び前期の連結業績における1株当たり情報は以下のとおりです。

	前年中間期 (18年4月～18年9月)	前期 (18年4月～19年3月)
	円 銭	円 銭
1株当たり純資産額	521.44	568.55
1株当たり中間(当期)純利益金額	44.58	84.37

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

リース取引、有価証券、デリバティブ取引に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しています。

5. 個別中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	前年中間期末 (18年9月30日現在)		当中間期末 (19年9月30日現在)		(参考)前期末 (19年3月31日現在)		増 減 (対前期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
1. 現金及び預金	51,910		55,885		54,130		1,755	
2. 受取手形	4,187		4,050		3,466		584	
3. 売掛金	75,282		78,869		69,143		9,726	
4. たな卸資産	29,061		29,823		30,815		992	
5. その他	11,201		13,339		15,525		2,186	
6. 貸倒引当金	101		99		88		11	
流動資産合計	171,542	38.9	181,869	38.3	172,993	38.2	8,876	5.1
固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物	24,145		25,732		26,537		805	
(2) 機械及び装置	142,437		155,630		158,283		2,653	
(3) 建設仮勘定	22,936		34,846		14,585		20,261	
(4) その他	14,406		14,400		14,524		124	
小 計	203,925	46.3	230,609	48.5	213,932	47.2	16,677	7.8
2. 無形固定資産	236	0.1	209	0.1	207	0.1	2	1.0
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券・出資金	55,566		47,892		56,909		9,017	
(2) その他	9,547		14,623		12,174		2,449	
(3) 貸倒引当金	180		186		180		6	
(4) 投資損失引当金	-		-		3,153		3,153	
小 計	64,933	14.7	62,330	13.1	65,750	14.5	3,420	5.2
固定資産合計	269,095	61.1	293,150	61.7	279,890	61.8	13,260	4.7
資産合計	440,637	100.0	475,019	100.0	452,884	100.0	22,135	4.9

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前年中間期末 (18年9月30日現在)		当中間期末 (19年9月30日現在)		(参考)前期末 (19年3月31日現在)		増 減 (対前期末)	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	増減比 %
(負債の部)								
流動負債								
1. 買掛金	46,409		49,559		46,633		2,926	
2. 短期借入金	65,756		65,756		65,756		0	
3. 長期借入金(1年以内返済予定)	5,829		3,058		4,078		1,020	
4. 社債(1年以内償還予定)	-		20,000		20,000		0	
5. 未払金	44,581		24,991		25,290		299	
6. 未払費用	7,004		6,783		6,874		91	
7. その他の引当金	50		331		609		278	
8. その他	3,630		18,585		21,042		2,457	
流動負債合計	173,262	39.3	189,066	39.8	190,285	42.0	1,219	0.6
固定負債								
1. 社債	40,000		20,000		20,000		0	
2. 長期借入金	5,152		2,094		3,107		1,013	
3. 特別修繕引当金	12,958		18,062		14,869		3,193	
4. その他の引当金	1,450		407		411		4	
5. その他	4,568		2,247		4,318		2,071	
固定負債合計	64,130	14.6	42,810	9.0	42,707	9.4	103	0.2
負債合計	237,392	53.9	231,876	48.8	232,993	51.4	1,117	0.5
(純資産の部)								
株主資本								
1. 資本金	18,385	4.2	18,385	3.9	18,385	4.1	0	0.0
2. 資本剰余金								
(1) 資本準備金	20,115		20,115		20,115		0	
(2) その他資本剰余金	9		23		14		9	
小 計	20,125	4.6	20,138	4.2	20,129	4.4	9	0.0
3. 利益剰余金								
(1) 利益準備金	2,988		2,988		2,988		0	
(2) その他利益剰余金	156,364		196,192		172,223		23,969	
小 計	159,352	36.1	199,180	41.9	175,211	38.7	23,969	13.7
4. 自己株式	717	0.2	981	0.2	805	0.2	176	
株主資本合計	197,146	44.7	236,723	49.8	212,921	47.0	23,802	11.2
評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	6,099	1.4	6,419	1.4	6,969	1.6	550	
評価・換算差額等合計	6,099	1.4	6,419	1.4	6,969	1.6	550	7.9
純資産合計	203,245	46.1	243,142	51.2	219,891	48.6	23,251	10.6
負債及び純資産合計	440,637	100.0	475,019	100.0	452,884	100.0	22,135	4.9

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年中間期 (18年4月～18年9月)		当中間期 (19年4月～19年9月)		増 減		(参考)前期 (18年4月～19年3月)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
		%		%		%		%
売上高	132,876	100.0	147,289	100.0	14,413	10.8	267,398	100.0
売上原価	84,928	63.9	96,304	65.4	11,376	13.4	174,300	65.2
売上総利益	47,947	36.1	50,984	34.6	3,037	6.3	93,098	34.8
販売費及び一般管理費	8,411	6.3	8,357	5.7	54	0.6	18,118	6.8
営業利益	39,536	29.8	42,626	28.9	3,090	7.8	74,979	28.0
営業外収益								
1. 受取利息及び受取配当金	2,280		2,511		231		3,909	
2. その他	1,469		1,655		186		3,149	
営業外収益合計	3,749	2.8	4,166	2.8	417	11.1	7,059	2.6
営業外費用								
1. 支払利息	461		589		128		996	
2. その他	2,774		2,007		767		4,772	
営業外費用合計	3,235	2.4	2,596	1.7	639	19.8	5,768	2.1
経常利益	40,049	30.2	44,196	30.0	4,147	10.4	76,270	28.5
特別利益	461	0.3	2,433	1.7	1,972	427.8	473	0.2
特別損失	1,310	1.0	3,688	2.5	2,378	181.5	6,516	2.4
税引前中間(当期)純利益	39,200	29.5	42,941	29.2	3,741	9.5	70,226	26.3
法人税、住民税及び事業税	910	0.7	14,969	10.2	14,059	1544.9	14,898	5.6
過年度法人税等	1,443	1.1	-		1,443	100.0	1,443	0.5
法人税等調整額	15,236	11.5	2,090	1.4	13,146	86.3	14,821	5.5
中間(当期)純利益	24,497	18.4	25,882	17.6	1,385	5.7	41,950	15.7

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(3) 中間株主資本等変動計算書

前年中間期(18年4月~18年9月)

(単位 百万円)

	株 主 資 本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金		
18年3月31日残高	18,385	20,115	8	2,988	133,560	647	174,411
当中間期中の変動額							
剰余金の配当	-	-	-	-	1,594	-	1,594
取締役賞与	-	-	-	-	99	-	99
中間純利益	-	-	-	-	24,497	-	24,497
自己株式の取得	-	-	-	-	-	71	71
自己株式の処分	-	-	1	-	-	1	2
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-
当中間期中の変動額計	-	-	1	-	22,803	70	22,735
18年9月30日残高	18,385	20,115	9	2,988	156,364	717	197,146

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
18年3月31日残高	7,098	181,509
当中間期中の変動額		
剰余金の配当	-	1,594
取締役賞与	-	99
中間純利益	-	24,497
自己株式の取得	-	71
自己株式の処分	-	2
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	999	999
当中間期中の変動額計	999	21,736
18年9月30日残高	6,099	203,245

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

当中間期(19年4月~19年9月)

(単位 百万円)

	株 主 資 本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金		
19年3月31日残高	18,385	20,115	14	2,988	172,223	805	212,921
当中間期中の変動額							
剰余金の配当	-	-	-	-	1,913	-	1,913
中間純利益	-	-	-	-	25,882	-	25,882
自己株式の取得	-	-	-	-	-	184	184
自己株式の処分	-	-	9	-	-	8	17
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-
当中間期中の変動額計	-	-	9	-	23,969	176	23,802
19年9月30日残高	18,385	20,115	23	2,988	196,192	981	236,723

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
19年3月31日残高	6,969	219,891
当中間期中の変動額		
剰余金の配当	-	1,913
中間純利益	-	25,882
自己株式の取得	-	184
自己株式の処分	-	17
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	550	550
当中間期中の変動額計	550	23,251
19年9月30日残高	6,419	243,142

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(参考) 前期(18年4月~19年3月)

(単位 百万円)

	株 主 資 本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金		
18年3月31日残高	18,385	20,115	8	2,988	133,560	647	174,411
当期中の変動額							
剰余金の配当	-	-	-	-	3,189	-	3,189
取締役賞与	-	-	-	-	99	-	99
当期純利益	-	-	-	-	41,950	-	41,950
自己株式の取得	-	-	-	-	-	162	162
自己株式の処分	-	-	6	-	-	4	10
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-
当期中の変動額計	-	-	6	-	38,662	158	38,510
19年3月31日残高	18,385	20,115	14	2,988	172,223	805	212,921

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
18年3月31日残高	7,098	181,509
当期中の変動額		
剰余金の配当	-	3,189
取締役賞与	-	99
当期純利益	-	41,950
自己株式の取得	-	162
自己株式の処分	-	10
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	128	128
当期中の変動額計	128	38,382
19年3月31日残高	6,969	219,891

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。